

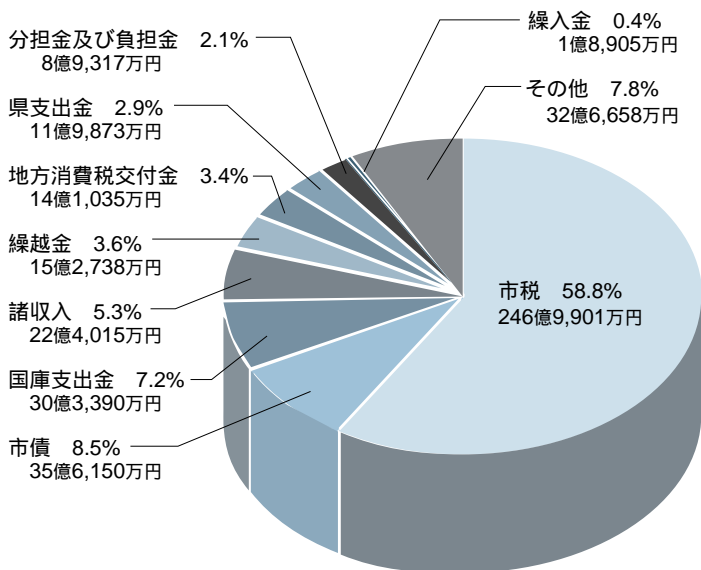
あらまし

400億8,161万円を支出

成田市の家計簿ともいえる平成12年度各会計の決算がまとまりました。「住みよい街づくり」を推進するため、さまざまな事業が行われました。各会計の決算の概要は次のとおりです。

一般会計決算

歳入 420億1,982万円



一般会計の実質収支額は13億4,825万円

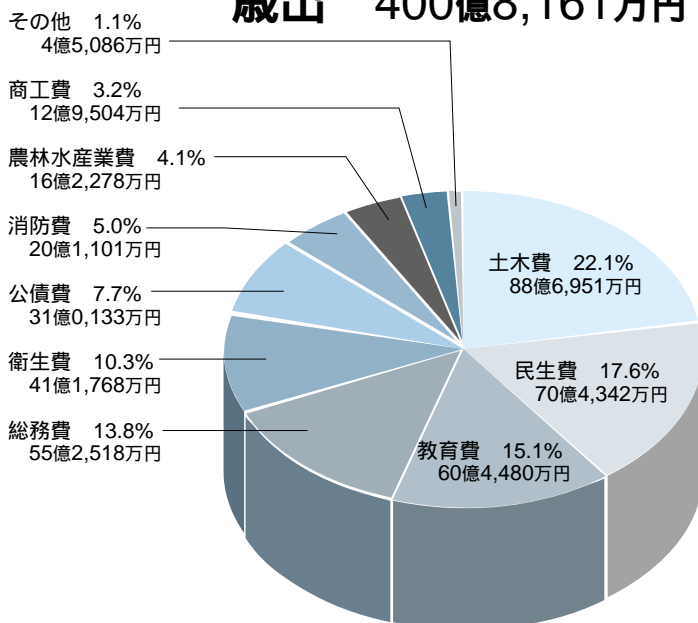
平成12年度の一般会計歳入歳出決算は、歳入が420億1,982万円、歳出は400億8,161万円でした。差し引き19億3,821万円です。この中には翌年度に繰り越すべき財源として5億8,996万円がありますので、実質収支額は13億4,825万円となります。

くわしくは財政課（☎20-1512）へ。

市税の内訳

税目	決算額
固定資産税	154億2,861万円
市民税	78億4,715万円
市たばこ税	9億4,117万円
特別土地保有税	2億0,048万円
都市計画税	1億9,699万円
その他	8,461万円
合計	246億9,901万円

歳出 400億8,161万円



市有財産の状況

区分	平成12年度末現在
土地	304万1,663㎡
建物	29万4,999㎡
車両	237台
基金	131億4,391万円



サンブルーノ市で姉妹都市締結10周年記念式典

平成12年度決算の 一般会計で



坂田ヶ池総合公園にキャンプ場がオープン



西中学校の新校舎が完成

一般会計でみる市民1人当たりの決算額

【各決算額】÷【平成13年3月末人口・95,011人】



土木費 93,352円



民生費 74,133円



教育費 63,622円



総務費 58,153円



衛生費 43,339円



公債費 32,641円



消防費 21,166円



農林水産業費
17,080円



商工費 13,630円

特別会計決算

会計名	歳入(収入)	歳出(支出)
国民健康保険	52億1,233万円	48億7,769万円
老人保健	46億5,774万円	44億0,040万円
下水道事業	36億3,065万円	35億3,431万円
介護保険	18億4,211万円	15億2,486万円
公設地方卸売市場	4億1,126万円	3億9,549万円
合計	157億5,409万円	147億3,275万円

水道事業会計決算

区分	歳入(収入)	歳出(支出)
収益的収支	18億9,548万円	16億3,728万円
資本的収支	15億7,247万円	19億2,735万円

収益的収支は、水道料金を主な収入として営業を行い、平成12年度は1億7,459万円の純利益を得ました。(純利益については、消費税を除いた額で計算しますので上記表の決算額の差し引きとは一致しません)

また、資本的収支は、配水管の布設や改良事業での収支を示すもので、一般企業における長期借入金にあたる企業債を主な収入として事業を行い、差し引き3億5,488万円の不足額は、内部留保資金などを充てました。

今後も老朽管の布設替えなど多額の資金需要が見込まれていますが、効率的な財政運営に努めるとともに、安全な水を安定してお届けしていきます。

くわしくは市水道部業務課(☎22-0269)へ。

市債の状況

	区分	平成12年度末現在高
一般会計	土木債	120億8,293万円
	教育債	48億8,209万円
	総務債	31億0,131万円
	衛生債	19億7,480万円
	民生債	6億1,826万円
	消防債	4億1,556万円
	商工債	3,940万円
その他	38億3,182万円	
	計	269億4,617万円
特別会計	下水道事業債	103億9,949万円
	市場事業債	5億2,951万円
	計	109億2,900万円
水道事業会計	企業債	101億0,303万円